「南阿蘇村まち･ひと･しごと創生総合戦略」に係る効果検証報告

「南阿蘇村まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会」における効果検証会議について、下記のとおり報告します。

●検証結果

（単位:千円）

番号	年度	事業名	事業内容	事業費	財源内訳		検証結果			主幹課
					交付金	一般財源	事業の評価	今後の方針	委員コメント	
1	R2 繰越	熊本地震の震災遺構等を活用した回廊型フィールドミュージアムによる交流人口拡大プロジェクト	熊本地震において村内で発生した現象や公共施設等の中で、後世に遺していくべきものを保存し、現物での保存が難しいものについてはＩＣＴ技術等による擬似的保存を実施し、学校教育や視察研修など防災学習に活用することを目的とする。	45,039	22,519.5	22,519.5	「取組事業がKPI（指標）達成に有効だった。」	事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させるべきである（事業拡大）	・熊本県震災ミュージアムやプロジェクト実施市町村と連携し、修学旅行などの誘致に取り組むことで、交流人口の拡大に繋がる効果的で将来性のある事業であった。 ・すがるの里が実施している活動を拠点施設だけでなくもっと広げていけないか。 ・施設整備後に合った目標値（KPI）の設定見直し。	政策企画課
2	R3	熊本地震の震災遺構等を活用した回廊型フィールドミュージアムによる交流人口拡大プロジェクト	熊本地震において村内で発生した現象や公共施設等の中で、後世に遺していくべきものを保存し、現物での保存が難しいものについてはＩＣＴ技術等による擬似的保存を実施し、学校教育や視察研修など防災学習に活用することを目的とする。	9,211	4,605.5	4,605.5	「取組事業がKPI（指標）達成に有効だった。」	事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させるべきである（事業拡大）	・熊本県震災ミュージアムやプロジェクト実施市町村と連携し、修学旅行などの誘致に取り組むことで、交流人口の拡大に繋がる効果的で将来性のある事業であった。 ・震災遺構案内板、デジタル（DX）化や外国人向け表記にも取り組んでほしい。 ・施設整備後に合った目標値（KPI）の設定見直し。	政策企画課
3										
4										